

# 国民大運動行動報告

第034号  
2019年  
11月15日

「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」  
国民大運動実行委員会  
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内  
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第200臨時国会 国民大運動・安保破棄中実委・中央社保協主催 11・13 定例会国会行動～

## 政治の私物化！安倍首相は即刻退陣！



11月13日の昼休み、三者共催による定例会国会行動は全商連の中山眞常任理事の進行によりおこなわれ、会場の衆議院第2議員会館前には200名を超える参加者がつどいました。

議員会館前では連日、食健連などによる日米貿易協定の批准阻止、全教などによる公立学校教員への「一年単位の变形労働時間制」導入撤回のたたかいが山場を迎え、座り込みや委員会傍聴などのとりくみが行われています。また、埼玉、神奈川、東京などの議員要請、日本医労連などの医療労働者による国会行動も取り組まれました。

国会では、公職選挙法違反の疑いにより法務、経産の重要2閣僚が辞任、文科相の「身の丈」発言による大学入試の民間英語試験導入延期など、安倍首相の任命責任や説明責任が問われています。7日には200日ぶりに衆院予算委員会が開催されましたが、8日の参院予算委員会では、田村智子参議院議員により首相主催の「桜を見る会」が税金による公的行事の私物化であると追及されたことを受け、参加者は「公私混同 もうアウト！」「即刻退陣！」などのプラカードを手に、「こんな政治は許さない！」と、一日も早い安倍政権退陣を求めたたたかいを大きくする決意を固めました。

### 安倍政治ノックアウト！なめたらあかんぜよ！

主催者を代表して挨拶を行った農民連の笹渡義夫会長は、消費税10%増税強行のなかで今国会が始まり、日米貿易協定では日本の農産物をアメリカに売り渡し、一方的な譲歩がおこなわれていると強調。また、公選法違反疑惑で2名の閣僚が辞任、そうしたなかでの今回の「桜を見る会」だとし「墮落した政権与党の姿を晒した」と強く批判。「『安倍首相は即刻退陣』の声を突きつけよう」とよびかけた。また、24日投票の高知県知事選について、「野党と市民の共闘で岩手、埼玉に続いて必ず勝利し、安倍政治ノック



アウト！なめたらあかんぜよ」と訴え、改憲発議も許さず「各分野、各層のたたかいを前進させて安倍政権を大きく包囲しよう」とよびかけた。

### ここが踏ん張りどころ！安倍政権退陣のたたかいを大きく広げよう！

国会情勢報告を行った日本共産党の山添拓参議院議員は「紅葉の季節だが国会のなかは桜一色」と切り出し、参加者の怒りを笑いに变えて国会情勢を報告。「桜を見る会」について「消費税増税、社会保障削減で多くの人が苦しむなかでの究極の私物化であり、モラルハザードだ」と強く批判。こうしたなかでの野党共同のたたかいは「それぞれの重要な法案や議題にも大きく影響を与えている」とし、声をあげ大きく跳ね返していこうとよびかけた。さらに、こうした疑惑のなかで憲法審査会だけを進めることは許されないと批判し、「徹底追及で疑惑を明らかにし、安倍政権退陣のたたかいを大きく広げよう」とよびかけた。



全日本民医連の堀岡真人さん。  
「私たち国民の声をしっかり届けてください」と、31,957人分の請願署名を山添議員に託しました。



### この国の公務・公共サービスに対する国の責任が問われている！

全教の吹上勇人書記次長は、学校に「一年単位の変形労働時間制」を自治体の条例で導入可能にする「給特法の一部を改正する法律案」の廃案に向けて全力でとりくんでいるとし、「今でも小学校で3割、中学校で6割の教員が過労死ラインを超えて働いている」と現場の実態を報告。「ゆとりを持って子どもたちに向き合うことは、かけがえのない教育条件だ」とし、「『せいふやそう』の声を大きくして廃案にさせていく」と決意を述べた。

### 11.26 オール埼玉総行動を成功させ、地方から共闘を大きくしていく！

埼玉大運動の加藤ユリ代表委員（新婦人埼玉県本部長）は、午前中の埼玉デーでの議員要請のようすとともに、これまで地域ですすめてきたたたかいを報告。オール埼玉総行動として、8月の県知事選では、2015年の安保法制強行を機に埼玉弁護士会を仲介に連合埼玉や県内すべての15小選挙区の野党共闘を推進する「地域連絡会」が一緒にたたかい、勝利させることができたとし、「要求実現のためにも支援を大きくして、11.26 オール埼玉総行動集会を成功させ、地方から共闘をつくっていききたい」と決意を語った。



## 地域農業を守り、持続可能な社会をつくるのが政治の役割であるはず！

全国食健連の館野豊事務局長（全農協労連書記長）は、「ウソと欺瞞で国民を欺く安倍政権の矛盾は国内でも外交でも広がっている」とし、そうしたなかで結ばれようとしていると日米貿易協定について、「安倍首相は『ウィンウィン』だと評価するが、アメリカに一方的に譲歩した、いっそうの農産物の開放であり、審議のなかでも必要な資料もまともに出さない」と強く批判。地域農業を守り、持続可能な社会をつくるためにも「労働者と市民とそれぞれの課題をひとつに束ね、要求実現のために運動を大きくしていく」と決意を語った。



中央社保協の山口一秀事務局長は、「国会は最終版を迎えまさにせめぎ合いの時だ」とし、「安倍政権の国民を無視した私物化政治を許さず、私たちの声、要求を国会にぶつけていこう」とよびかけ、行動提起をおこなった。



行動のおしまいに、全日本民医連の田中翔太郎さんによる音頭で、国会に向けて参加者全員で「政治の私物化は許さないぞ！」などとシュプレヒコールを行った。

## 今後のとりくみ日程（11月15日～）

- 19日(火) 18:30～ 第50回「19日行動」安倍9条改憲NO！安倍政権退陣！11.19国会議員会館前行動（仮称） 総がかり行動/全国市民アクション
- 25日(月) 12時～12時45分 女性に対する暴力撤廃国際デー 第2議員会館前 婦団連
- 27日(水) 13時30分～「10%増税を告発する集い」院内集会 各界連絡会 参議院B106会議室
- 27日(水) 14時～16時半 「9条改憲を先取りする大軍拡予算を許さない！消費税は減税を！軍事費を削って、くらし・福祉・教育・防災に」院内集会 参議院会館1F 講堂



## 第200臨時国会（12/9 閉会予定） 今後の定例会国会行動の予定です。

- ◆ 12:15～13:00 ◆衆議院第2議員会館前 ◆隔週の水曜日
- ◆ 11月27日 3,000万人署名を提出します。